

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) リンテックス株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒712-8006 岡山県倉敷市連島町鶴新田2670番地	
本票作成	部署名：生産技術グループ				
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業		
事業の概要	当社は、自動車用車輪・農業用車輪・産業車輛用車輪を製造を行っており、製造拠点は、岡山と群馬の2カ所。営業拠点は東京に1カ所である。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社・岡山工場		岡山県倉敷市連島町鶴新田2670番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度 ( 5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 4.8 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 26 年度)			目標年度 (平成 31 年度)					
	8,630 t CO <sub>2</sub>			8,216 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 26 年度) の排出量					
	①	本社・岡山工場		8,630 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		2.031 kg CO <sub>2</sub> / ( 千個 )	1.934 kg CO <sub>2</sub> / ( 千個 )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 26 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

コスト1%削減活動推進による生産性の向上・設備改善、更新等によるエネルギー効率の改善、向上等により、省エネ法に基づくエネルギー消費原単位を年平均1%以上の低減に取り組む。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- ・当社では2002年8月にISO14001認証取得。
- ・環境マネジメントプログラムによる二酸化炭素排出量削減活動を推進する。
- ・省エネ推進組織を構成し、省エネ部会メンバーにて改善計画・対策方法を検討する。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
本社・岡山工場	1. 電気使用量の削減 ①冷却水ポンプの昼夜勤昼休憩時間帯の停止 効果：原油換算 7KL ②大型ホイールライン撤去 効果：原油換算 9KL ③エアー洩れ削減によるコンプレッサー稼働率向上 効果：原油換算原4KL

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
本社・岡山工場	1. 電気使用量の削減（平成27年～平成31年） ①冷却水ポンプの昼夜勤昼休憩時間帯の停止 効果：原油換算 7KL ②冷却水ポンプの昼夜勤終了時から昼夜勤開始時までの時間帯の停止 効果：原油換算 4KL ③エアー洩れ削減によるコンプレッサー稼働率向上 効果：原油換算原4KL ④コンプレッサーの更新 効果：原油換算 3KL

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

※毎年、夏季（7月～9月）の3ヶ月間に電力需給の安定と電力供給設備の効率的利用の為、電力会社とピーク時間調整契約を締結しています。